

対象クラス	第3学年 ビジネス科(起業創造類型)	単位数	2
使用教科書	商品開発 (実教出版)		
使用副教材	商品開発問題集(実教)		

「商品開発」はこんな科目です。

商品開発をテーマとして学ぶことによって商業の基礎的・基本的な知識と技術を身に付けることができます。発表の機会を多く設け、コンピュータを活用してプレゼンテーションを行います。

また、外部講師(専門家)からお話を伺い、最新の世界のマーケットを知る機会も設けます。

科目の到達目標(目標とする検定等)

商品開発の授業を通して起業家に必要な精神を養い、商業人としての望ましい心構えや、自らの創造性・独創性・発想力・構想力などを身に付けます。すなわち、経済社会の変化に柔軟に対応できる能力と態度を身に付けます。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	・学習内容に関心をもち、自ら進んで知識や技能の習得を目指し取り組もうとしているか。	・行動観察 ノート(レポート) ・発表
思考・判断・表現	・様々な事例を通し、自ら思考を深め、適切に判断し、創意工夫することができるか。	・行動観察 ノート(レポート) ・ビジネスプラン
技能	・考えた事業について、適切な表現方法を用いて、プレゼンテーションができるか。	・プレゼンテーション 発表 ・ビジネスプラン
知識・理解	・基本的な知識を理解し、創業の心構え等を身に付け、起業の意義や役割を理解しているか。	・行動観察 ノート(レポート) ・定期考査

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期 中間	1 商品と商品開発	1 商品の多様化	・商品開発にかかわる基本的な知識を理解するとともに、意義や役割を理解します。また、法律・資金調達・支援体制に関する基本的な知識を身に付け、現状を理解します。 ・外部講師の講話を通じて、最新の世界のマーケット情勢を学習します。
	2 商品の企画 【前期中間考査】	2 商品開発の意義と手順 1 環境分析 2 商品開発の意思決定と開発テーマの決定 3 市場調査 4 商品コンセプトの立案と商品企画書の作成	
前期 期末	3 商品の開発	1 商品の仕様と詳細設計	・ビジネスプランの作成を行います。また、ビジネスプラン作成後、チェックポイントを整理し、その必要性を理解します。 ・販売実習を行い、実際のマーケットを体験します。
	4 商品開発とデザイン 【前期期末考査】 ・期末考査に代えて発表会を実施する場合もある	2 試作品の作成と評価 3 開発商品のテスト 4 事業計画の立案 1 デザインの基礎 2 パッケージデザイン 3 グラフィックデザイン	
後期 中間	5 商品開発と知的財産権	1 知的財産権の内容	・さまざまな知的財産とその権利について学び、自分の開発した商品を偽物から保護したり、他人の権利を尊重したりする姿勢を身に付けます。 ・流通経路の特徴や、売買業者の種類と活動を学び物流や流通を支える活動を確認し、自分たちの開発した商品をどのように消費者へ届けるのかを考えます。
	6 商品流通と流通を支える活動 【後期中間考査】 ・中間考査に代えて発表会を実施する場合もある	2 知的財産権の取得 3 知的財産権の活用 1 流通の仕組みと市場 2 売買業者の商品計画 3 流通手段の多様化 4 物流と流通を支えるその他の活動	

学 年 末	7 総合実習 【学年末考査に代えて発表 会の実施や、レポート作成 を行う】	1 起業実践	・業種、業態、事業規模などを考慮し、様々な角度から 客観的に分析、評価、判断できる力を身に付けます。 また、経済社会の変化に柔軟に対応できる能力と態度 を身に付け、将来に生かすことができるようにします。
-------------	--	--------	--